

平成28年度高松市伝統的ものづくり振興事業計画・予算

【予算額 10,999,000円】

1 伝統的ものづくり振興審議会開催経費 【事業費 166,500円】

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者や市民代表を含めた「審議会」を設置し、平成28年度は、5回開催予定である。

2 伝統的ものづくり展示会等補助金 【事業費 2,060,000円】

＜普及啓発/事業者等に対する支援/販路開拓＞

普及啓発・販路開拓等を目的とした、以下の展示会に対し、助成を行う。

- ・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金 1,000,000円
- ・庵治ストーンフェア補助金 500,000円
- ・全国漆器展補助金 40,000円
- ・香川の漆器まつり補助金 520,000円

3 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室 【事業費 587,500円】

＜普及啓発＞

地域の歴史と合わせて発達した伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、親子で夏休みの宿題を完成できる内容とする。平成28年度は5コース各2回を想定し、各回の親子定員は15組とする。応募方法は、はがきとし、応募多数の場合は、抽選し、結果通知を行う。

4 伝統的ものづくり学校巡回教室 【事業費 750,000円】

＜普及啓発＞

高松市内の小中学校に希望調査をとり、希望のあった学校に伝統的ものづくりの職人を派遣し、学校にてワークショップを開催する。次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりについて理解と関心を深めるとともに、高松の歴史を伴う伝統的ものづくりに関する教育の推進、自分の住んでいる都市に対して「誇り」や「愛着心」の醸成に寄与することを目的に行う。

	コース	小学校数	小学校参加人数
①	香川漆器コース	3校	138名
②	庵治石コース	3校	148名
	計	6校	286名

5 伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業 【事業費 595,000 円】
 <人づくりの推進/事業者等に対する支援>

ものづくり(伝統工芸)振興の先進地であり、高松市と文化・観光交流都市提携を結んでいる、石川県金沢市へ、公益財団法人松平公益会の助成金協力を得て、本市伝統的ものづくりに携わる職人の派遣事業を行う。伝統的ものづくりの技術の習得を目的としたものではなく、金沢市伝統工芸の現場やそれに携わる人と意見交換等の場を持つことで、商品開発や製造だけでなく、販路開拓に至るまで、いかにして伝統工芸を産業として発展させていくかを事業者自らが考え、次に繋ぐことができるような事業等の検討を行うものである。昨年度参加者からの意見を踏まえ事業内容を検討するとともに、事業者間のネットワークの推進を図る。

6 伝統的ものづくり事業者対象セミナー 【事業費 300,000 円】
 <事業者等に対する支援/販路開拓>

異業種間のつながりをつくること、伝統的ものづくりに携わる方の学びの場をつくることを目的とし、セミナーを開催する。伝統的ものづくり分野だけに限らない事業者間のつながりへと発展させ、アクションに結び付くような展開への発展を考え実施内容を検討する。

◎新

7 世界盆栽大会 in さいたま出展事業負担金 【事業費 540,000 円】
 <普及啓発/販路開拓>

大会名称	第8回世界盆栽大会 in さいたま
会期	平成29年4月27日(木)～30日(日)
テーマ	盆栽、～次の100年へ～
主会場	さいたまスーパーアリーナ他

世界各国の盆栽愛好家等に高松市の盆栽を始めとする、高松市の特産品PRや産地への誘客準備を行う。日本文化への関心が高い海外からの来場者等へ、高松の松盆栽の産地としての魅力を高め、交流人口・消費の拡大を目指したPR方法を検討する。

開催時期が平成29年4月のため、前年度準備に係る必要経費(高松市ブース設置、ツアー設定)に係る実行委員会への負担金を観光交流課(540,000円)と同額計上している。

◎新

8 伝統的ものづくり振興事業補助金 【事業費 1,500,000円】

<事業者等に対する支援/普及啓発/販路開拓/人づくりの推進/事業環境の整備>

高松市の伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成に係る事業に対し、費用の一部（上限額 100万円、補助額は総事業費の2/3以内）を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的とする。

□ 補助対象事業【参考：資料⑤-1】

販路開拓事業	伝統的ものづくりの販路開拓のために高松市外で開催する展示会、小売店等での出店・PR事業
担い手育成事業	従事者又は従事しようとする者の経営力・技術向上又は技術修得に資する事業（参加・主催を問わない）

◎新

9 香川漆芸魅力発信事業 【事業費 3,500,000円】

<事業者等に対する支援/普及啓発/販路開拓/人づくりの推進/事業環境の整備>

優れた技法が伝わりながら全国的な認知度が低い「香川漆芸」について、ブランド化の核となるブランドイメージの形成を図るとともに、認知度向上と若手漆芸作家の活動支援のための取り組みを香川県と共に実施する。事業の内容としては、有力ギャラリー等の招聘を、瀬戸内国際芸術祭の漆の家プロジェクトや香川漆芸美術展開催期間に行い、香川漆芸の魅力発信とともにブランド化・販路開拓を行う。また、クラウドファンディングを活用した商品開発支援も行う。

【参考：資料⑤-2】

◎新

10 伝統的ものづくり観光資源PR事業（仮）【事業費 1,000,000円】

（平成27年度3月補正繰越分）

<事業者等に対する支援/普及啓発/販路開拓/人づくりの推進>

伝統的ものづくりだけにとどまらない地域の資源を活用し、観光客等をターゲットとした伝統的ものづくりに関するワークショップ等を行い、本市のものづくりの技術や素材等の域外への積極的なPRを行う。瀬戸内国際芸術祭の秋会期に合わせた時期に実施する。